

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和7年1月31日

事業実施地区	小田切地区
事業名	吉窪城址の景観整備事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 吉窪城址保存会 (代表者名) 会長 塩入 晃 (連絡先) XXXXXXXXXX

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

吉窪城址一帯で景観を阻害している雑木林を撤去し、善光寺平を一望できる従来の景観を取り戻すべく、業者による支障木31本の伐採及び保存会10名により片づけを行った。また訪れる方の誘導のため案内板を5箇所に設置した。	【事業完了日】 令和7年1月31日 【総事業費】 265,675円 【補助金額】 252,000円
---	--

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

吉窪城址一帯では目標の5分の一程度の雑木林の伐採が終わり善光寺平の景観が徐々に見えると共に吉窪城址跡の土塁等が姿を現し、学習と憩いの場が一部ではあるが整備された。また、吉窪線沿線などの5箇所に案内板を設置したことにより、一般通行人にも吉窪城の存在を周知することができ、地域活性化の一助となった。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	ボランティアの積極的な参加により雑木林（支障木）の片付け作業が広範囲にでき、予想を上回る景観確保が出来た。			

■今後の取組予定

今後の計画としては、吉窪城址一帯の景観整備を推進すると共に、訪問者の休憩場所の確保並びに吉窪城址跡の復元を図り参道整備等を行うことにより、馬伸古墳群や信濃三十三番札所8番西明寺を含む遊歩道を構築して長野市民を始め多くの人を訪れる地域形成を目指したい。



吉窪城址案内板
駐車場

吉窪城址から市街地を
望む
雑木林にて市街地が
見透視できない
(着手前)



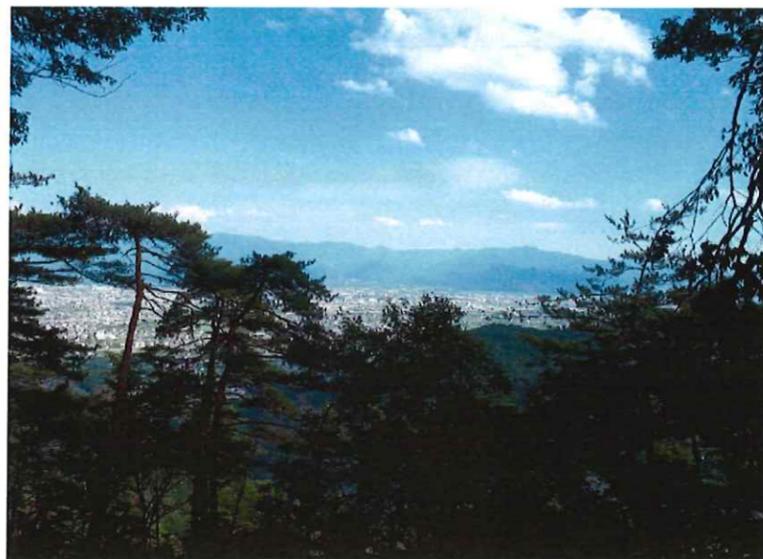
吉窪城址案内板
全枚数

吉窪城址から市街地を
望む
雑木林にて市街地が
見透視できない
(着手前)



群生する雑木林
(着手前)





吉窪城址から市街地を望む
雑木林が除去され景觀が確保された
(完了時)



吉窪城址から市街地を望む
雑木林が除去され景觀が確保された
(完了時)



ボランティアにより除去された雑木林
(完了時)

ボランティアにより除去された雑木林
(完了時)



雑木林撤去により現れた土塁



吉窪城址案内板
小さくて見落とされる
(設置前)





ボランティアによる
雑木林片付け作業



ボランティアによる
雑木林片付け作業



吉窪城址案内板
新設された案内板
市道吉窪線分岐点付近

吉窪城址案内板設置
吉窪線起点



吉窪城址案内板設置
吉窪線終点



吉窪城址案内板設置
吉窪城址入口



支所発地域力向上支援金 事業評価(小田切支所)

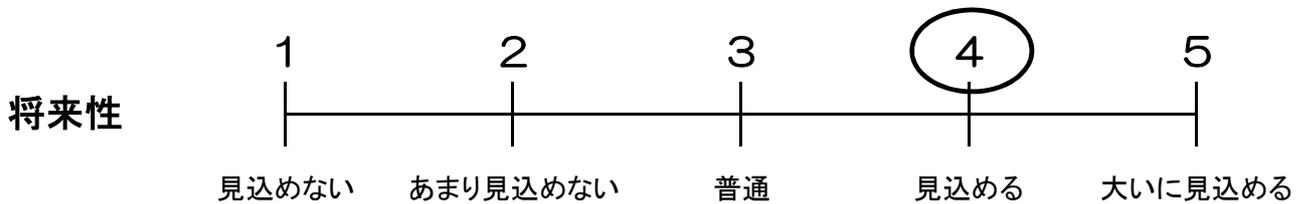
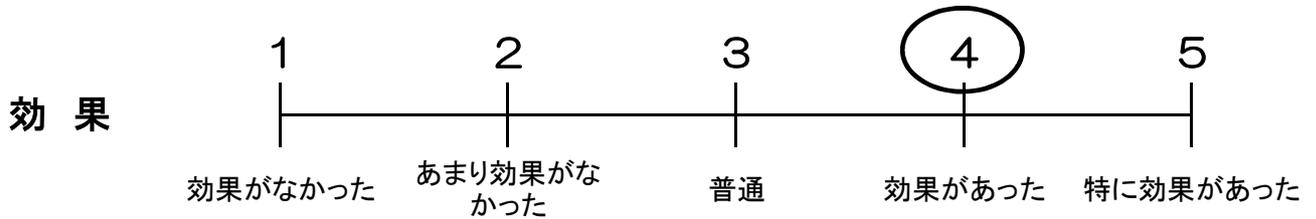
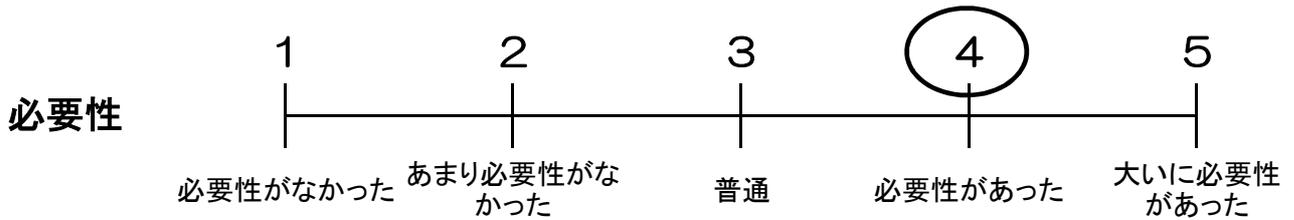
令和7年1月31日

事業名	吉窪城址の景観整備事業
-----	-------------

団体名	吉窪城址保存会
-----	---------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	環境整備活動
------	--------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

区の有志によるこの保存活動は非常に大切なもので、住民自らが環境整備を行うことで、地域への愛着と誇りが更に増すものと考えます。今後においても計画的に保存活動を展開していただき、地区内外から多くの人々が訪れ、小田切地区の活性化及び昼間の交流人口の増加に繋がることを期待します。
